

9. 中国（地域別調査機関：公益財団法人中国地域創造研究センター）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連  (中国)	◎	高級レストラン（事業戦略担当）	・4月以降、気温が上がる予報が出ており、行楽には最適な季節になる。
	◎	一般レストラン（経営者）	・食料品の消費税減税が実施されれば、今より景気が良くなるとみている。
	◎	バー（経営者）	・新年度、ゴールデンウィークで来客数の増加が見込める。
	◎	観光型ホテル（予約担当）	・例年3月中旬以降は来客数が増える。既に予約が多く入っており、満室の日も出ている。
	◎	テーマパーク（営業担当）	・春の繁忙期に向かい、天候、気温、花の開花等の条件次第で良くなるとみられる。
	◎	競艇場（企画営業担当）	・4月中旬に全国発売のG1競争があるため、電話投票の売上はもちろん、本場売上も期待できる。
	○	商店街（代表者）	・テレビドラマの効果を踏まえ、人の動きに期待している。
	○	一般小売店〔洋裁附属品〕（経営者）	・マンション建設が進むことで、客の動きが出てくることを期待する。
	○	スーパー（店長）	・今後、大きな回復は見込めないものの、徐々に回復に向かうと予測される。商品によっては値下げが進んでおり、依然として高い水準ではあるが、ガソリン代も一時の高騰から下がっているため、生活インフラ面での負担軽減が大きな影響を与えると考えられる。
	○	スーパー（店長）	・政府の食料品消費税の減税が実施されることを期待したい。実施されれば景気は少し良くなるようにみえる。
	○	スーパー（業務開発担当）	・賃金の上昇がようやく効果を見せ始めている。ただし、節約するならまず食品からという考え方を払拭するには、まだ時間がかかる。
	○	スーパー（営業システム担当）	・少なくとも来客数が激減するような荒天はないとみている。
	○	コンビニ（店長）	・これから人も物も活発に動く時期に入っていく。例年どおりなら、来客数も売上も増加すると予想している。ただし、物価の上昇が少しずつでも続いていることが懸念材料となっている。
	○	衣料品専門店（経営者）	・オンラインで購入する客の実店舗への回帰がある。
	○	乗用車販売店（営業担当）	・自動車取得税環境性能割がなくなるとの報道があり、3月は買い控えが懸念される。4月以降は支出が抑えられるため、販売台数の増加を期待する。
	○	乗用車販売店（営業担当）	・新型車の注目度が高いため、販売量は良くなる見込みである。
	○	乗用車販売店（業務担当）	・国家予算など審議が進み、税金改定で販売台数も上昇傾向となる。
	○	その他専門店〔土産物〕（経営者）	・景気対策のプレミアム付商品券が配られるため、地元客の消費に期待している。近隣のバイパス道路が部分開通することで、来客数が増えると予測している。
	○	その他専門店〔革製品〕（店主）	・ここ最近、オーダーメイドの依頼が増え、やや良くなると見込んでいる。ただし、常連客からの依頼が多く、新規の客は増えていないため、この状況が今後も続くかどうかは不透明である。
	○	都市型ホテル（企画担当）	・繁忙期に入るため景気は良くなる。
○	旅行代理店（支店長）	・前年は大阪・関西万博の影響もあり、宿泊を伴う旅行が少なかったが、今年はその反動を期待したい。ゴールデンウィークに向けて商品の拡充を予定している。	
○	タクシー運転手	・現政権により様々な課題をよりスピーディーに打破して進むことを期待する。	
○	タクシー運転手	・年末から気温の低い日が続いている。寒さの影響により人出が鈍り、乗車が伸び悩んでいる。今後の天候の回復とともに数字の改善が期待できる。	
○	通信会社（企画・総務担当）	・新生活を始める人が増える時期になり、インターネット市場の販売競争は激しくなることが予想されるが、景況感は良くなるとみている。	

<input type="radio"/>	通信会社（企画担当）	・新年度を迎えるに当たって、新商材や新サービスの話題は少ないものの、現政権の前向きな方針が影響し、消費ムードが改善されることへの期待が高まっている。
<input type="radio"/>	通信会社（総務担当）	・衆議院選挙が終わり、政権運営も安定してくるため、景気がやや良くなるとみている。
<input type="radio"/>	通信会社（運用担当）	・衆議院選挙の結果を受けて、景気が良くなることが期待される。
<input type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・新政権の政策が実を結ぶはずだが、まだその兆候はない。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔食品〕	・商品の値上げは続いており、客の節約志向により販売数量は減少している。商品単価の上昇により売上を維持している状況である。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔印章〕（経営者）	・年度替わりの繁忙期を過ぎて通常状態に戻る。
<input type="checkbox"/>	一般小売店〔茶〕（経営者）	・この時期は決算なので、抹茶ブームで増えた在庫管理など、内部の整理に集中する。
<input type="checkbox"/>	百貨店（広報担当）	・来客数、売上共に大幅な増減がなく、おおむね前年並みで推移しており、引き続き、同様の動きになると見込んでいる。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・高額商品を購入できる客とそうでない客の格差が広がっており、この状況は変わらない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・景気が変わる大きな要素がない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（営業担当）	・消費生活において、物価高などのマイナス要因しかみえない。
<input type="checkbox"/>	百貨店（外商担当）	・株価は高値を更新しているが、物価高や価格改定が続いており、客の消費マインドに大きな変化はない。
<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・割引日やチラシ特売日に客が集中し、節約志向は続いている。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・政府の物価対策次第ではあるが、現在の円安水準がどのように変動するかによって、販売量が変化するとみられる。
<input type="checkbox"/>	スーパー（販売担当）	・客の節約志向が根強く、少しでも高単価な商品は気に入っても購入しない。
<input type="checkbox"/>	コンビニ（副地域ブロック長）	・大きな環境変化がないため、来客数の減少は続くとみている。高温傾向の夏なら、来客数の増加が期待できる。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・景気が良くなる要素がみえてこない。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・日用品や買回品の値上げが続き、厳しい状況は続く。
<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（代表）	・食品の消費税減税の案もあるが、同時に所得税増税の案も検討されているため、これが実施されれば一段と消費が冷え込むと予測される。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（店長）	・物価上昇により客の節約志向は一層高まっており、来客数の減少や販売量の伸び悩みが課題となっている。
<input type="checkbox"/>	家電量販店（企画担当）	・政府が新しい経済政策を講じれば状況は変わるかもしれないが、現時点ではその動きが見えないため、このままだと何も変わらない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（経営者）	・車の買換えは少ないため、景気が良くなる材料はないが、車検や整備等で何とか対応できると考えている。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（店長）	・需給バランスが取れていない状況に改善の見込みがない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（リース担当）	・新政権によって景気は徐々に回復すると期待されるものの、すぐに好転するわけではない。
<input type="checkbox"/>	乗用車販売店（統括）	・新型車も出ず、景気が良くなる材料が見つからない。
<input type="checkbox"/>	その他専門店〔和菓子〕（経営者）	・大きな変化はないとみられる。
<input type="checkbox"/>	その他小売〔ショッピングセンター〕（支配人）	・中国からのインバウンドの減少は、その他地域の観光客で何とかカバーできている。直近ではイベント需要や話題商品が売れており、前年並みの売上は確保できる見込みである。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・更なる物価高が続くばかりで、景気対策の実行が追いついていない。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・米の仕入価格は徐々に下がる傾向にあるが、その他の食材は現状維持や値上げが続いており、利益率の回復には至っていない。本年度の予算が国会で承認され、新年度の予算方針がみえてくるまでは、現状の流れが続き、節約ムードを払拭することはできないとみられる。
<input type="checkbox"/>	一般レストラン（店長）	・原材料費高騰や値上げなども続いており、現状の厳しい状況はしばらく続くとみられる。

□	都市型ホテル（宿泊担当）	・物価上昇による家計負担が続く一方、旅行需要は底堅く推移しているため、身の回りの景気は良くも悪くもならず、現状維持と見込んでいる。
□	都市型ホテル（総支配人）	・3月と4月の宿泊予約ペースは前年とほぼ同じで、2月も同じような動きをしている。
□	都市型ホテル（宿泊担当）	・需要を促すイベントもないため、大きな変動はないものと予測している。
□	放送通信サービス（総務経理担当）	・関税問題などの影響が家庭消費に現れるとしても、それは4か月以上先になると予測される。
□	テーマパーク（業務担当）	・事前予約は少なく、天候状況で直前での増減になるとみられ、見通しが立たない状況である。
□	ゴルフ場（営業担当）	・ゴールデンウィーク期間の予約状況は順調に伸びているが、前後の集客が少ない。全体的にみれば例年と変わらない。
□	美容室（経営者）	・消費税減税の案もあるが、特別な施策の効果がなければ、景気回復は難しい。
□	設計事務所（経営者）	・建築費の高騰や人手不足から、客の要望となかなか一致しない事例が多い。
□	住宅販売会社（住宅設計担当）	・着工数の減少と資材価格の高騰による住宅価格への影響に鑑みると、将来的に販売量は減少の一途をたどることになる。その状況のなかで、各メーカーがシェアを獲得するために競争が激化すると考えられる。
▲	商店街（理事）	・景気が上向き雰囲気はない。客は生活の厳しさを実感している様子で、消費意欲が低い。景気が良くなる要素はない。
▲	商店街（代表者）	・客は迷った末に購入しない状況が続いており、購買意欲の低下に伴い対応に苦慮している。この状況がいつまで続くのかは不透明である。
▲	一般小売店〔眼鏡〕（経営者）	・物価が高止まりしているが、地方ではまだ給与が上がっていない。
▲	百貨店（売場担当）	・商圈として景気が良くなる要素は見当たらず、春以降も現状の厳しい状況は続くと思予想する。当店の事情で食品部門がしばらく閉鎖されるので、当館全体の集客も減少するとみられる。
▲	スーパー（店長）	・店舗で取り扱う商品の原価は引き続き上昇傾向にあり、人件費も増加しているため、商品価格への転嫁が続くサイクルは今後も続くと思予想される。
▲	スーパー（財務担当）	・物価の上昇による節約により、1人当たりの買上点数が減少し続ければ、売上が前年実績を下回る状況が予想される。
▲	コンビニ（支店長）	・売上改善が人件費高騰に追い付いておらず、経営が悪化している。
▲	家電量販店（副店長）	・引越し需要やシングル需要の低迷が今後も続くと思予想され、テレビ、冷蔵庫、洗濯機、パソコンといった大物商材の販売台数の減少も見込まれる。
▲	乗用車販売店（営業担当）	・例年であれば、決算期を終えると市場の動きが低迷してくる。この状況が来期のスタートに必ず影響を及ぼすことが予想されるため、何か策を講じて改善していかなければならない。
▲	自動車備品販売店（経営者）	・円安が続くなか、輸出企業や株価で利益を上げている人とは異なり、国内の一般業者はますます買い控えの影響を受けることになる。値上げが可能な業者にはまだ救いがあるが、値上げを転嫁しにくい業者は更に厳しくなる。
▲	観光型ホテル（副支配人）	・ゴールデンウィークの時期を含め、例年であれば宿泊予約が増えるが、4月からの宿泊税導入の影響なのか、出だしが鈍い。
▲	タクシー会社（営業所長）	・足元の需要減退は一時的な現象にとどまらず、先行きも厳しい環境が続くと見込まれる。地域経済の停滞感は払拭されず、消費行動の回復にも明確な兆しはみられない。イベント需要や新規出店による活性化も期待しづらく、市場全体として再び上向き要素は乏しいのが実情である。
▲	通信会社（営業担当）	・物価高が解消される気配がなく、節約志向がより高まる。
▲	通信会社（広報担当）	・質より価格の低い物を求める様子に変化はなく、景気は上向かない。
▲	美容室（経営者）	・春から物価が上昇するとの報道を受け、客の節約意識が高まり、景気は悪くなる。

	▲	美容室（経営者）	・物価高の影響で、しばらくは客の消費動向が低調になると予想される。会社側も物価高や消費税、最低賃金引上げなどによる費用増加で利益が圧迫され、雇用の枠を狭める可能性があるともみている。
	▲	設計事務所	・新規案件の相談が少し減ってきている。
	▲	住宅販売会社（事業推進担当）	・高額物件が増え、購入したいが購入できない人が増えてくることで、安価な在庫物件のみが販売進捗が見込める状況になりそうである。
	×	コンビニ（エリア担当）	・米や小麦を始め、商品の価格が大幅に上昇している。3月には雑貨類や調味料、コーヒーも値上がりする見込みである。政府による物価対策の効果がなければ、コンビニは値段が安くないため、非常に厳しい状況になる。今後も売上は下がっていくとみられる。
	×	自動車備品販売店（経営者）	・少子高齢化が進み、需要が減る。
	×	その他専門店 [宝石店]（店員）	・インバウンドの減少に加え、物価上昇や金価格の高騰を背景に、3月以降は1～2割の価格上昇が予定されており、客の買い控えが予想される。
企業 動向 関連  (中国)	◎	輸送用機械器具製造業（経営者）	・2～3か月先も、現状と同様に忙しい状況が続く見込みである。
	○	食料品製造業（営業担当）	・他社が値上げを発表しており、当社に受注が流れてくる可能性が大きい。
	○	繊維工業（財務担当）	・新年度以降もこの状況は続く。
	○	輸送業	・受注が増えている。
	○	輸送業（企画担当）	・現内閣に期待したい。
	○	通信業（企画担当）	・AI関連投資の動きが活発化しており、それに関連するデータセンターやクラウド、DXに関わる関連機器やサービスへの動きが活発化すると予想される。
	○	通信業（営業担当）	・DXやセキュリティ対策等に対する需要は高まっているとみられる。
	○	金融業（経済産業調査担当）	・高水準の賃上げが続くことによる県内需要の持ち直しに期待する。
	○	金融業（副支店長）	・地域内の公共受注増加が継続しており、併せて下請企業である中小企業への受注量も増加し、末端企業まで潤ってくると予想する。
	○	不動産業（総務担当）	・賃貸住宅の需要時期であり、やや良くなると予測する。
	○	会計事務所（経営者）	・補助金を活用した設備投資計画策定支援業務が増加している。補助金枠は拡大しているため、今後、取扱件数の増加が期待できる。
	□	農林水産業（従業員）	・好転する要素がない。
	□	食料品製造業（経営者）	・4月に再度値上げが実施されるため、当面厳しい状況が続く。物価高の影響で、消費動向は更に慎重になりそうである。
	□	化学工業（総務担当）	・電子材料の伸びはあるものの、セメントは国内需要の低下がまだ底を打っていない。また、化成品、特にポリ塩化ビニルについては、中国製品の国内市場への流入が続いており、その状況は改善されていない。
	□	化学工業（総務担当）	・仕入れ、販売共に荷動きが安定しない。また、取引先における事業再編等の動きを注視している。
	□	窯業・土石製品製造業（総務経理担当）	・輸出、国内需要共に変化はなく、現在の生産水準が続く見込みである。
	□	鉄鋼業（総務担当）	・各分野とも好転する材料がない。
	□	金属製品製造業（総務担当）	・受注に関して、客先から悪い話は聞かないため、今と同程度の生産は続くと思われる。
	□	一般機械器具製造業（管理担当）	・農業機械分野では販売増加が見込めるものの、産業機械分野では国内需要の落ち込みがあるため、おおむね現状と変わらないと見込んでいる。米国の関税に動きがあり、影響が読めない状況である。
	□	一般機械器具製造業（総務担当）	・受注量や販売量の動きに変化はない。
□	輸送用機械器具製造業（経理担当）	・受注先の内示情報によると受注量に変化はない。	
□	建設業	・新年度予算がいつ承認され、実行されるかがまだみえてこない。	

	<input type="checkbox"/>	建設業（経営者）	・受注価格が上昇傾向となっている影響がどのような形で現れるかが予測不能な面もあるが、現状は変わらないとみられる。	
	<input type="checkbox"/>	建設業（総務担当）	・不確定な面もあるが、安定して今後に向けた案件が控えている。	
	<input type="checkbox"/>	輸送業（業務推進担当）	・特に大きなプラス要素やマイナス要素もなく、取引先の動向にも目立った様子はない。	
	<input type="checkbox"/>	輸送業（営業担当）	・顧客ヒアリングにおいて大きな変化はない。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	非鉄金属製造業（業務担当）	・中国政府が国内向けの両用品目の輸出管理を大幅に強化したことが影響を与えると予想している。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（総務担当）	・部材の値上げや労務費の上昇が続いている影響で利益が圧迫されており、改善するとは言い難い。	
	<input type="checkbox"/>	×	—	
雇用 関連  (中国)	<input checked="" type="checkbox"/>	民間職業紹介機関（人材紹介・派遣担当）	・年度替わりのタイミングとなるため、第2新卒の転職活動が活発化している。また、この4月に入社する新入社員のうち、既に6割が転職サイト等へ登録している。	
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（事業部長）	・診療報酬の改定効果により、急性期病院の採用ニーズが拡大する見込みである。	
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（経営企画担当）	・求人企業は当初の予想を上回る形で価格改定に応じており、受注単価や売上の増加を促進しているため、2～3か月先の景気はやや良くなるとみている。一方で、地元中小企業が賃上げトレンドにどこまで対応できるかは不透明で、企業によっては人材不足にもかかわらず派遣離れもみられ、下振れ要因になり得る。	
	<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（総務担当）	・例年のことだが、新年度を迎えるに当たり、気持ち的に前向きになり、期待を込めて景気は良くなると予測している。また、広告掲載量も増加すると考えている。	
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（事業所部門）	・最低賃金引上げによる影響も多少落ち着きを見せてきている。	
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（支店長）	・良くも悪くも大きな変化はなく、業界全体でも同じような状況である。	
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（求職者対応）	・例年5月と6月の入社希望者は少ない。	
	<input type="checkbox"/>	求人情報誌製作会社（新卒採用担当）	・新卒学生向けのサービスは年間契約となるため、2～3か月先の景気は変わらない。	
	<input type="checkbox"/>	新聞社〔求人広告〕（担当者）	・設備投資や良い人材の確保には、引き続き意欲的な企業が多く、良くなる要素は多分にあるが、最終的には春の賃上げ状況次第といえる。	
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・衆議院選挙の結果を受け、国民が求める強い経済への期待感があるものの、来年度の予算案も通過しておらず、今後の施策に不透明感が残る。	
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（事業所担当）	・求人票の提出状況に大きな変化はみられないこと、また、管内に景気動向に影響を与えるような要因は見当たらないことから、今後も現状が続くと考える。	
	<input type="checkbox"/>	民間職業紹介機関（職員）	・幾ら採用ニーズがあっても人がおらず、入社してもすぐにやめるという状況が続く限り成長は見込めず、現状維持が精一杯の企業も多いのではないかと考えられる。その結果、国力の低下が懸念される。	
	<input type="checkbox"/>	学校〔短期大学〕（進路指導担当）	・2027年卒の採用活動は早期から活発な状態が続いており、3か月後もこの高水準な求人意欲は維持されるとみられる。人手不足による売手市場に変化はなく、企業の採用意欲が減退する兆しも、逆にこれ以上過熱する材料も見当たらない。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・大手企業の工場閉鎖が決まったとの新聞報道があった。一時的に雇用や失業情勢が悪化するとみられる。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	学校〔大学〕（就職担当）	・日中関係から我が国の経済が傾き始め、求人数にも影響が出る可能性がある。	
		<input type="checkbox"/>	×	—